

す。ただし、まだはっきりしておりませんが、一番中心になるのは、10月4日から8日までテレコムフェアというものがございまして、そのあたりに行くという予定になっています。もちろん、その前にもやらなければいけない可能性は十分高いと言うか、殆どやる予定になっていると言ったほうが良いのでしょうか。この附属図書館でも見られるという計画もあると聞いておりますけれども、その時には、どういうものが電子図書館か、ということを見ていただけるのではないかと考えております。

最後に、こういう状況を前にしまして、図書館はどういうことをしなければいけないのか、あるいは図書館員はどういうことをしなければいけないのか、というような議論は、私が何か言うよりは、むしろ皆さんの、図書館員の世界の中で議論を巻き起こすという、そういうことが必要となって来ると思います。例えば、研究や教育に大きな変化が起こったとすれば、当然大学図書館の役割というものも変化す

るものでありましょう。例えば、現在の出版流通システムというのがすっかり無くなって、つまり出版社から、取次ぎ、書店、図書館とかそういう流れ、経路が全部無くなったら、皆さん方はどうするのですか、というようなことを私の方から問いかけて見たいと思います。もちろん、私は、いつまでたっても図書館というものは、情報源としての役割、あるいはゲートウェイとしての役割、あるいは情報の専門家集団としての役割、その中身は少しずつ変わって行くかもしれませんが、いつまでたってもこれらの役割は残って行くものであらうと考えております。時間が来ましたのでこれで終わらせていただきます。

(本稿は平成6年2月9日に附属図書館AVホールで、「高度情報ネットワーク時代の図書館サービス」というテーマで行なわれた、近畿地区国公立大学図書館協議会シンポジウムでの講演記録である)

お知らせ

夏期休暇中長期貸出を下記の日程で行います

開架図書

7月5日(火)～9月2日(金)

書庫内図書

院生・教職員

6月20日(月)～8月16日(火)

学部学生

7月5日(火)～9月2日(金)

返却日はいずれも

9月17日(土)です。

休館・時間変更等

夏期休業中(7月19日～9月9日)の土曜日は休館いたします。

7月21日(木)～9月9日(金)は開館時間が9:00～17:00となりますので、ご注意ください。

8月5日(金)～8月15日(月)は、図書整理のため、休館いたします。(資料運用掛)

新しい英文利用案内ができました

このたび、従来使用していた附属図書館英文利用

案内に一部分手直しを加えて1994年版を作成しました。附属図書館カウンターに置いてありますので、必要な方はお申し出下さい。

CD-ROMで外国学位論文の検索ができます

このたび1階受付カウンター横にCD-ROM検索専用機を設置し、従来のBooks in Print Plus(米国出版書誌)に加えて、新たにDissertation Abstracts Ondisc(略称DAO)を公開いたしました。これによって、1861年以降1933年までの米国等諸外国の学位論文約100万件が容易に検索できるようになりました。

このDAOの収録内容はDAI(Dissertation Abstracts International)その他の印刷体資料を統合したものですので、何冊もの索引誌を検索する手間がいりません。

検索は、通常のキーワード入力他に、執筆者、研究テーマ等の索引から該当語を選択することによっても行えます。検索の結果、UMI(University Microfilms International)で所蔵のものについては、注文番号も判明しますので複写物の形で迅速な入手も可能となります。また1981年以降のものについては、抄録も付されています。なお5月の提供開始以

来、利用者が集中しております。ご利用の際には、他の利用者のためにも効率よくご利用下さい。

全国共同利用図書資料（大型コレクション）の利用案内について

このたび下記大学図書館より、平成5年度全国共同利用資料（大型コレクション）について利用案内がありましたので、お知らせいたします。

なお、一部内容明細等のある資料につきましては、附属図書館参考コーナーでご参照下さい。

— 記 —

・東京芸術大学附属図書館

「音楽学学位論文集（Doctoral Dissertations in Musicology）」

・島根医科大学附属図書館

「解剖学教育ビデオ集成（ビデオテープ）」＊内容明細あり

・茨城大学附属図書館

「近代美術関係新聞記事資料集成（マイクロフィルム）（明治24～昭和16未収録期間あり）」

・九州芸術工科大学附属図書館

「色彩理論コレクション（A Collection on Color Theory）」＊内容明細あり

・鳴門教育大学附属図書館

「総合イギリス・アメリカ名著復刻叢書（Anglistica/Americana : a selection of works from the fields of literature, philosophy and religion, the social sciences, the pure sciences, language, the arts and technology）」＊内容明細あり

（参考調査掛）

報 告

電算機システムの更新について

1 概要

本学の図書館業務電算機システムは、附属図書館閲覧業務システムが昭和59年4月にオフコンで、目録業務・受入業務等についても昭和60年1月に附属図書館へ設置された中型汎用機によって開始されました。このうち、オフコンは現在も稼動中ですが、中型汎用機は平成2年1月に一度更新し、平成6年1月に二度目の更新を行いました。今回の更新では、使用しているソフトウェアについては大きな変更は加えず、主としてハードウェアを増強することによって、利用者サービスの拡大及びデータ量増大への対応を図ることとしました。ホストの主な増強内容としては、処理速度（MIPS値）が2.9から5.2へ、メモリが24MBから60MBへ、ディスク容量が15GBから25GBへ等となっています。さらに、ゲートウェイを設置してUNIXワークステーションからのアクセスを可能とし、端末システムについても台数の増加が行われました。

2 利用者への新規サービス

2.1 OPAC/TSSの充実

従来のコマンド形式による検索方法の他、4月から画面誘導形式による検索が可能となりました。コ

マンド形式と比較すると、検索手段が限定されるため、高度な情報検索に適しているとはいえませんが、マニュアルが無くとも検索することができるのが特徴です。コマンド形式と画面誘導形式は、必要に応じて使い分けることができます。

また、これまで利用できなかったUNIXワークステーションからも、6月からアクセスできるようになりました。これによって、学外からもインターネット経由で利用できるようになりました。ただし、ゲートウェイまでは共通IDで接続できますが、OPAC/TSSを利用するためには利用申請が必要です。利用申請については、附属図書館参考調査掛へ問い合わせてください。

2.2 情報コンセントの設置

附属図書館開架閲覧室の1階に10口、2階に4口、KUINSに接続するための情報コンセントを設置しました。

2.3 検索用携帯端末の貸出

附属図書館参考調査掛のカウンターにおいて、ノートブック型の検索用携帯端末の貸出サービスを4月から開始しました。この端末を、2.2の情報コンセントに接続すると、OPAC/TSSを利用することができます。

3 今後の課題

当面の課題としては、まず、稼働後すでに10年を